

釧路弁護士会長に就任する

那知 哲さん(64)

4月、会員70人の釧路弁護士会のトップに就任する。釧路、根室、十勝の3管内とオホーツクの一部にまたがり、管轄面積は日本一。8年ぶりの釧路からの選出で、「地域や中小企業と連携し、相談しやすい体制をつくる」と抱負を語る。

重要課題に挙げるのが、昨年12月に成立した特定秘密保護法。同会は「国民の知る権利への圧迫は著しい」と即時廃止を求め、「釧路からも声を上げていかなければ」と強い危機感を抱いている。

広さ日本一であるゆえの課題も。長時間かけて釧路に移る。

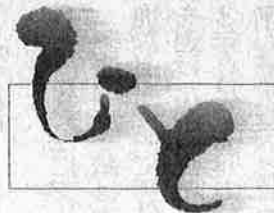
動しなければならぬ地域の裁判員らの負担軽減のため、帯広、北見の両支部でも裁判員裁判や労働審判が実施できるように最高裁に働きかけている。



積極的に地域出向きたい

を繰り広げる一方、顔の見え交流を密にする。

それでも「団結力はどこよりも強い」。昨年、釧路、帯広、北見を結ぶテレビ会議システムを構築。4割が所属する野球部はシーズン中は月2回練習し、法廷で緊迫の攻防



(大沢祥子)